

横浜市旭区長 榎藤 由紀子様

令和5年度 横浜市 市沢地区センター事業計画書

横浜市市沢地区センター

1.管理運営業務の基本的な考え方

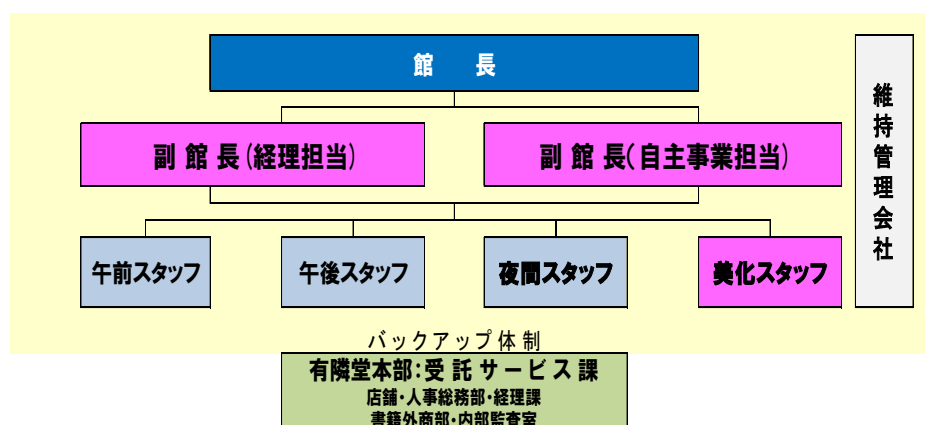
地区センターの設置目的：地域住民の自主活動や相互交流を深めること

旭区区政運営の基本目標：『子育て世代をはじめ多くの方々に選ばれ続ける「ふるさと旭」』

市沢地区センターは、地域住民の自主活動を支援する「憩いの場」として運営してまいります。

市沢地区センターは、引き続き株式会社有隣堂が指定管理者として運営します。弊社の経営方針のひとつには「文化、教育に関する商品の販売を通じて地域社会に貢献する」とあります。コロナ禍の中で安全な地域のコミュニティ醸成の場として「相互交流」「健康の維持・促進」に関するイベントや自主企画事業を通じて地域に貢献していきます。また、安心して寛いでいただくための設備を整えるなどして、地域の方の「憩いの場」として運営していきます。地域活動団体や区内の施設と連携し、いつでも安心して利用できる地区センターとして、地域の皆様の交流拠点の役割を担い、今後も地域とともに発展していきます。

2.組織体制



市沢地区センターは、館長1名、副館長2名の**職員が3名の体制**を執ります。

副館長は自主事業及び広報を担当する自主事業担当と経理及び図書の担当をする経理担当を配置します。また、美化担当スタッフを配置します。

職位	区分	人数	所掌事務	資格・技能・経験値	休日
館 長	契約社員	1	管理運営責任者、地区センター委員会の運営、渉外	防火管理者資格取得、マネジメント経験者、サービス業経験者	週2日
副 館 長 自主事業担当	契約社員	1	自主企画事業の企画立案・実施、地区センターだより等の広報担当者	企画力と創造力がある。パソコンスキルがあり、ポスターやチラシ等の広報業務ができる	
副 館 長 経 理 担 当	契約社員	1	地区センターの予算管理、図書の管理	パソコンスキルがあり、弊社会計ツールを使うことができる。図書の知識がある	
コミュニティ タ ッ プ	アルバイト	12	カウンター応対、施設利用の受付、施設利用後の点検等	パソコンの入力スキルがあり、チームワークが取れる	隔週で休み
美化担当 タ ッ プ	アルバイト	2	館内の清掃、美化	清潔好きで、清掃手順やルールが守れる	

3.地区センター運営の取り組み

令和5年度は次のサービスに取り組みます。

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| (1) 安全・安心な場 | with コロナに対応した感染拡大防止対策の実施 |
| (2) サービスの向上 | インターネットでの施設利用予約・抽選システムの定着 |
| (3) 自主事業の実施 | 幅広い世代に向けた事業や健康増進のための事業の推進 |
| (4) 新たなサービス | Zoom などを利用した自主事業の実施 |
| (5) 安全管理 | 個人情報保護やコンプライアンスの研修の実施。 |
| (6) 情報発信の拡充 | S N Sを活用した館内情報の発信 |
| (7) 利用者ニーズの把握 | アンケートの実施や利用者会議での意見収集 |
| (8) 研修教育による人財育成 | 研修による共通認識と職員スタッフの資質向上 |

(1) 安全・安心な場の提供

with コロナを考慮した感染拡大防止に配慮しつつ、様々な年代の方にとって居心地の良い安全・安心な場を提供し、利用者が安心して利用できる施設を維持してまいります。



(2) サービスの向上

平成28年度にインターネット予約による施設予約を導入し、Webからの申し込みも少しずつ増加し、予約システムとして定着しつつあります。さらにLineのグループアクセスなどを展開し、よりタイムリーな空室状況を配信することで、稼働率と利用者数の増加を促進します。さらに感染拡大防止策と利便性の向上のため、Zoomなどの利用を推進します。



(3) 自主事業の実施

with コロナとなり今後の経済活動を維持するため、利用者の皆様に安心して参加していただけるよう考慮した自主事業を展開いたします。自主事業の参加人数などを増やしつつ、参加者同士の繋がりを持てるような事業を行います。



また昨今のネット上で起きる様々な犯罪の手口などを共有し、安心してネットライフを送れるような講座やスマートフォンの楽しい活用など新たな企画に取り組みます。
人生100年時代を楽しむために、新たな趣味や目標を作る手伝いをしてまいります。

(4) 新たなサービス

ご来館の皆様に喜ばれ、満足していただける施設を目指し、本の予約など Web 化した方が利便性の良いものは、順次切り替えて行きます。また、ご利用の皆様にとって利用しやすい図書コーナーをめざして、配置や特集コーナーなど定期的に見直しをまいります。



(5) 安全管理

年間の維持管理・保全計画を作成し、実行することで安心・安全な施設の提供を行います。また、日々の見回りや毎月の定期点検により、施設を良好な状態に保ち利用者にとって快適な空間を提供します。



(6) 情報発信の拡充

インターネット予約システムと合わせ、ツイッターの公開回数や他の類似施設との相互フォローによる情報の拡散など露出機会を増やすことで、市沢地区センターの認知度を高めます。また、毎月発行している「市沢地区センターだより」を維持することで新鮮な情報提供に努めてまいります。



(7) 利用者ニーズの把握

利用者会議や利用者アンケートの実施の他、ロビーでの利用者同士の会話やカウンターでの口頭意見、意見箱などを通して色々な情報を収集し職員会議等で検討し、企画や図書の購入、環境整備等で運営に反映させます。また、施設の備品の購入など様々な角度で利用者の声を活かした運営を行います。



(8) 研修教育による人財育成

弊社が受託している 6 館の館長会及び副館長会をリモートや対面で実施し、各館の様々な問題に全員で取り組むことで課題解決の糸口を探るとともに情報を共有化します。自主担当の副館長会では人気の講座の紹介やアンケートの結果を報告しあい、ニーズを分析して自主事業の立案に活かします。

図書については有隣堂のもつ情報を基に購入することで、貸出率向上に努めます。

研修は、気持ちの良い接客を行うための接客研修、非常時に慌てずに対処できるようにするための避難訓練、AED 研修、防災監視盤操作研修等を行います。



令和5年度 「市沢地区センター」 収支予算書兼決算書
(5.04.01～6.03.31)

収入の部						(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,813,000		35,813,000		35,813,000	横浜市より
利用料金収入	2,400,000		2,400,000		2,400,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	616,000		616,000		616,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	610,000	0	610,000	0	610,000	
印刷代	80,000		80,000		80,000	
自動販売機手数料	480,000		480,000		480,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	50,000		50,000		50,000	
収入合計	39,439,000	0	39,439,000	0	39,439,000	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,820,000	0	20,820,000	0	20,820,000	
給与・賃金	18,000,000		18,000,000		18,000,000	館長・副館長及び時給職員14名
社会保険料	1,340,000		1,340,000		1,340,000	
通勤手当	1,400,000		1,400,000		1,400,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	80,000		80,000		80,000	時給職員
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,877,000	0	1,877,000	0	1,877,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	旅費交通費
消耗品費	400,000		400,000		400,000	事務消耗品費
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	2,000		2,000		2,000	
通信費	580,000		580,000		580,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	225,000	0	225,000	0	225,000	
横浜市への支払分	130,000		130,000		130,000	目的外使用料等
その他	95,000		95,000		95,000	リース経費等
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	200,000		200,000		200,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	0		0		0	使用料及び賃借料 その他に含む
手数料	300,000		300,000		300,000	ごみ処理費
地域協力費	13,000		13,000		13,000	地域イベントの協力費等
事業費	998,000	0	998,000	0	998,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	978,000		978,000		978,000	
自主事業費	20,000		20,000		20,000	自主事業保険
管理費	11,144,000	0	11,144,000	0	11,144,000	
光熱水費	6,110,000	0	6,110,000	0	6,110,000	
電気料金	3,160,000		3,160,000		3,160,000	
ガス料金	2,400,000		2,400,000		2,400,000	
水道料金	550,000		550,000		550,000	
清掃費	2,029,000		2,029,000		2,029,000	日常・定期清掃費、植栽管理、害虫駆除
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	515,000		515,000		515,000	
設備保全費	2,090,000	0	2,090,000	0	2,090,000	
空調衛生設備保守	1,024,000		1,024,000		1,024,000	空調設備保守点検、レジオネラ防止対策等
消防設備保守	98,000		98,000		98,000	消防用設備点検
電気設備保守	599,000		599,000		599,000	エレベーター、自動ドア、自家用電気工作物定期点検
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	369,000		369,000		369,000	設備総合巡視点検
共益費			0		0	
公租公課	1,600,000	0	1,600,000	0	1,600,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,200,000	0	2,200,000	0	2,200,000	
本部分	2,200,000		2,200,000		2,200,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ス対応費	800,000		800,000		800,000	
支出合計	39,439,000	0	39,439,000	0	39,439,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		▲財政局財政課：修正しました。
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

令和5年度横浜市市沢地区センター自己評価表

標設定の視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	1. 健康増進及び地域を知るための自主企画事業 目標：5回開催 2. 図書コーナーの見直しと探しやすさ向上をめざす 経年雑誌の提供の実施 目標：図書貸出し冊数前年比 105% 3. 利用者アンケートの実施と公表 ◆実施率目標：100% 4. 利用者会議の実施と公表 ◆実施率目標：100% 5. Web 予約システムの浸透をさらに進める ◆施設予約抽選の web 予約件数 前年比 105%以			
業務運営	1. 新規利用者を増やす ◆実施率目標：100% Web 予約システムにより新規登録 団体を 30 団体以上増やす 2. ヒヤリハット事例件数共有化 ◆実施率目標：100% 3. 図書コーナー活性化のため、定期的に読み聞かせを実施 する ◆年 12 回以上実施 4. 地域企業等とのコラボレーション企画の実施 ◆実施率目標：3 講座以上			
職員育成	1. 各種研修の実施 ◆実施目標 100% ①個人情報保護研修の実施 ②消防署との連携による、避難訓練・AED 研修の実施 ③市・区主催の研修への積極的参加 ◆年 5 回以上			
財務	1. 利用料金収入目標の達成 ◆利用料金収入 令和 4 年度比 100% 2. 事業収入目標の達成 ◆事業料金収入 令和 4 年度比 105% 3. 経費節減 光熱水費の削減 令和 4 年度比 97%			
その他				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載